

年少組 だより



6月から水遊びが始まり、水鉄砲を使って水を掛けあって水の感触を楽しんだり、泡遊びで泡の感触を楽しんだり、毎日の水遊びを楽しみにしている姿がみられます。また、7月は七夕祭りがあり、本番に向け、カスタネットとお歌、盆踊りの練習を頑張っています。本番を楽しみにしててください。



今月の目標

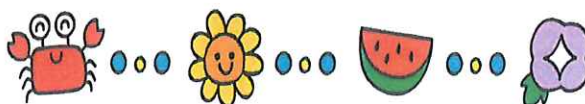
夏の季節を感じながら、先生や友達と一緒に楽しく遊ぶ。

今月の予定

★七夕祭りの練習・・・「南の島のハメハメハ大王」をカスタネットで叩き、歌を歌います。
「ぷしゅぷしゅ音頭」をお友達と楽しく踊ります。

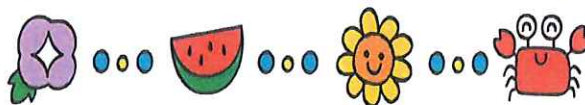
★サーキットの練習・・・線の上を蟹歩き・フラットフープでグーパー跳び・ゴム跳びを楽しみながら練習をします。

★お友達や先生と一緒に、園庭で水鉄砲を使い、水遊びを楽しみます。



今月の諺

- ・ 飛んで火に入る夏の虫
- ・ 出る杭は打たれる
- ・ 釣り落とした魚は大きい
- ・ 塵も積もれば山となる
- ・ 棚からぼた餅



おしらせ

・ 持ち物は全て記名をしてください。また、名前の字が消えていたり、薄くなっている場合もあるので確認してください。

・ 暑い日が多くなりましたので、トレーニングパンツでは蒸れてしまうので、普通のパンツの着用をお勧めします。（着替え用も同様をお願い致します。）

・ 夏休み前に諺かるたを持ち帰ります。お家で、お子様と一緒に楽しみください。



◎黒：読み札 ◎赤：取り札（漢字面で取ります。）使用後は文字面を上にして50音順に並べ、9月1日(月)始業式の日にお持ちください。

・ ハンカチ・ティッシュは、体操ズボンに収まるように厚さ・大きさに配慮をお願い致します。又、記名も確認してください。

・ 乾布摩擦が始まりました。衣服の着脱をする機会が増えるため、袖から脱ぐ練習をしてください。又、着る際は前後が分かるよう練習をお願い致します。





年中組だより

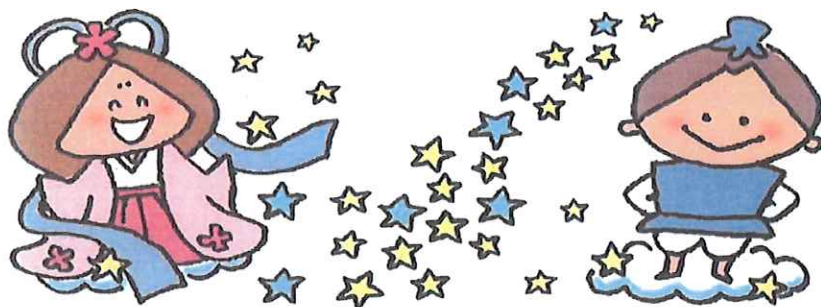
蒸し暑い日が続き、子ども達は汗をかきながらも夢中になって色々な遊びを楽しんでいます。水分補給と休息をしっかり摂り、熱中症に気を付けて活動していきます。



今月の目標 ・植物の成長や変化に興味を持ち、観察や世話をする楽しさを感じる
・暑い夏を健康に過ごせるよう、安全と清潔に留意し、快適な生活が送れるようにする

★今月の予定★

- ・マット・鉄棒・跳び箱を使って運動遊びをします。
- ・七夕祭りに向けて、盆踊り、ピアニカの練習をします。



今月の俳句

・静けさに堪えて水澄むたにしかな
・葉の花や月は東に日は西に
・夕立や草景をつかむ群雀
・行く春や逡巡として遅桜
・静かさや湖水の底の雲の峰
・夏山や一足ずつに滝見ゆる
・ざぶりざぶりざぶり雨降る枯れ野かな
(小林一茶)

(古謝蘆村)



♡お願い♡



- ・水筒のお茶が足りなくなってしまうお子様がいます。無くなった場合は園で補充しますが、水筒を大きい物に変えて頂くか、2つ持って登園するなどのご協力をお願いします。
- ・無記名の落し物が目立ちます。持ち物の記名をお願いします。



年長学年だより

蒸し暑い日が続く梅雨空の中、紫陽花が綺麗に咲いています。子ども達が育てている野菜達も、小さな可愛い花を沢山咲かせています。引き続き、水分補給と休息をとり、体調管理に気を付けていきたいと思います。

今月の目標

- ・友達と関わり合いながら仲間意識を深める。
- ・みんなで考えたり、確かめ合ったりして遊びを工夫、発展させる。



今月の予定

- ・七夕の短冊には自分の願いを考えて書きました。笹飾りも制作しました。ご自宅に飾ってお楽しみください。
- ・水鉄砲を使ったり、水の実験をしたりして水の遊びを楽しみます。
- ・夕涼み会は、夕食でカレーライスを食べ、キャンプファイヤーをして楽しみます。
(育てた夏野菜をカレーとサラダの中に入れて食べます。)



七月の百人一首

① 此の度は夢も取り耽へず手向山

紅葉の錦神のまにまに

菅 家

② 小倉山峰の紅葉景心あらば

今一度の御幸待たなむ

貞信公

③ 山里は冬ぞ寂しき勝りける

人目も草も枯れぬと思へば

源宗于朝臣

④ 心當てに折らばや折らむ初霜の

置き惑はせる白菊の花

凡河内躬恒

⑤ 朝ばらけ有明の月と見るまでに

古野の里に降れる白雪

坂上是則

⑥ 山川に風の掛けたる櫓は

流れも耽へぬ紅葉をりけり

八月の百人一首

⑦ 久方の光長閑けき春の日に

静心なく花の散るらむ

紀 友則

⑧ 誰をかも知る人にせむ高砂の

松も昔の友をならなくに

藤原興風

⑨ 人はいさ心も知らず古里は

花ぞ昔の香に匂ひける

紀 貫之

⑩ 夏の夜はまだ宵ながら明けぬるを

雲のいづこに月宿るらむ

清原深養父

⑪ 白露に風の吹きし秋の野は

貫き留めぬ玉ぞ散りける

文屋朝康



夏休み前に百人一首を持ち帰ります。お家でもかるた取りをお楽しみください。